

障害を知り共に生きる

あいサポート運動

～まず、知ることからはじめましょう～

様々な障害の特性や障害のある方が困っていること、そしてそれぞれに必要な配慮を理解し、日常生活でちょっとした配慮を実践することにより、誰もが暮らしやすい地域社会（共生社会）をみなさんと一緒につくっていく運動です。

あいサポート運動は、平成21年11月鳥取県で、平成23年10月には広島県でスタートし、連携して取り組んでいます。

あいサポーターとは

様々な障害の特性、障害のある方が困っていること、障害のある方への必要な配慮などを理解して、日常生活において障害のある方が困っているときなどに、ちょっとした手助けをする意欲がある方であれば誰でもなることができます。



あいサポート企業・団体とは

社員等を対象として、テキスト「障害を知り、共に生きる」を読むことを推奨することやあいサポーター研修等に取り組んでいただける企業・団体等で、法人格の有無を問いません。

- ・企業
- ・学校
- ・企業以外の法人
- ・団体
- ・事務所・事業所

あいサポート企業・団体になるためには

県に認定申請していただき、次のような、取組を行ってください。

- (1) 「あいサポート研修」の実施
- (2) 「あいサポートバッジ」の着用推奨
- (3) テキスト「障害を知り、共に生きる」を読むことを推奨
- (4) 事務所、店舗、社用車などへステッカーまたはチラシ等の掲示
- (5) 自社広告物、自社ホームページでの「あいサポート運動」の掲載
- (6) 自社機関誌での、社員などの障害のある方へのサポート等の取組の紹介

あいサポーターになるためには

各種講演会・研修会に参加し、あいサポート運動に関する説明等を受けてください。



あいサポートマークについて

障害のある方を支える「心」を2つのハートを重ねることで表現しました。後ろの白いハートは障害のある方を支える様子を表すとともに、「supporter(サポーター)」の「S」を表現しています。

